

自主防災ニュース Vol.17

枚方校区自主防災会では7月に淀川河川事務所の方を講師にお招きして、「マイ・タイムライン」作成講習を行いました。「マイ・タイムライン」とは、大雨や台風で避難指示などの警戒レベルが発令された時に、慌てず落ち着いて行動するためにいつ、何をしておくかを整理しておくことです。平常時から家族全員で話し合っておくことで、災害時の逃げ遅れを防ぐことができます。

・ もう一度おさらい！ 大雨警戒レベルを正しく知ろう！

現在の大雨警戒レベルは5段階。警戒レベル4までに必ず避難しましょう！

- ① **早期注意情報(今後気象状況悪化のおそれあり。心構えを高める)**
- ② **大雨・洪水・高潮注意報など(気象状況が悪化。避難行動の確認！)**
- ③ **高齢者等避難(大雨・洪水・氾濫警報発令。高齢者、障がい者など、避難に時間がかかる人はすぐに避難。それ以外の人も避難準備、自主的に避難を開始する)**
- ④ **避難指示(災害のおそれが高い。危険な場所から全員避難)**
- ⑤ **緊急安全確保(既に安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所より安全な場所に直ちに移動するなど、命を守る行動を取る)**



・マイ・タイムラインを作るには……

まず、枚方市から配られている防災マップで自分の居場所の浸水深や浸水継続時間を調べます。枚方校区は防災マップの93ページ～96ページ辺りをチェックします。洪水ハザードマップと内水・土砂災害ハザードマップ両方を見て、自分の居場所の危険度を知りましょう。また、避難所の場所も確認しておきます。大雨の時は青少年センターは避難所開設されません！ 枚方小学校が第一次避難所となります。

次に、家族の避難行動計画を考えます。例えば普段から飲んでいる薬があるなら、台風などが来る3日前ぐらいから病院で少し多めに薬をもらってきておく、赤ちゃんがいる場合は前もって粉ミルクや紙おむつを準備しておく、アレルギーがあるなら対応食品を準備しておく、モバイルバッテリーを満充電にしておく、など。

避難までにやるべきことを書き出したら、その行動と気象情報とを結びつけておきます。警戒レベル1が出たらこの行動、レベル2になったらこの行動、と予め決めておけば慌てることなく避難準備をすることができます。

自治会などで「マイ・タイムライン講習」を受けてみたい方は防災リーダーを通じて校区自主防災会にご相談ください！